【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【公開番号】特開2001-310101(P2001-310101A)
【公開日】平成13年11月6日(2001.11.6)
【出願番号】特願2000-131800(P2000-131800)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ０１Ｄ　29/11
　Ｂ０１Ｄ　35/02
　Ｅ０３Ｂ　 5/00
　Ｅ０３Ｂ　 7/07
　Ｆ０４Ｄ　15/00
　Ｆ０４Ｄ　29/70
【ＦＩ】
　Ｂ０１Ｄ　29/10　　５１０Ｃ
　Ｅ０３Ｂ　 5/00　　Ｂ
　Ｅ０３Ｂ　 7/07　　Ｚ
　Ｆ０４Ｄ　15/00　　Ｂ
　Ｆ０４Ｄ　15/00　　Ｊ
　Ｆ０４Ｄ　29/70　　Ｄ
　Ｂ０１Ｄ　29/10　　５３０Ａ
　Ｂ０１Ｄ　35/02　　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成16年1月9日(2004.1.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
網状または多数の小孔を有するスクリーンを備え流体内に混入した異物を除去するためのストレーナにおいて、該スクリーンを両端面と両端面間の周面とを有する筒状に形成し、流体を周面に形成した流入口からスクリーン内に流入させ、スクリーンを透過し周面から流出させるようにしたことを特徴とするストレーナ。
【請求項２】
前記ストレーナの一端部に非対称のつばを設けたことを特徴とする請求項１記載のストレーナ。
【請求項３】
前記スクリーンを非対称断面の筒状としたことを特徴とする請求項１記載のストレーナ。
【請求項４】
ポンプと、このポンプに接続された揚水管と、この揚水管に接続された圧力検出装置と、請求項１乃至３のいずれか一項に記載のストレーナとを備え、前記圧力検出装置により前記ポンプを起動するとともに前記圧力検出装置および流量検出装置により前記ポンプを停止せしめることを特徴する給水ポンプ装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
【課題を解決するための手段】
上述の目的を達成するため、本発明は、網状または多数の小孔を有するスクリーンを備え流体内に混入した異物を除去するためのストレーナにおいて、該スクリーンを両端面と両端面間の周面とを有する筒状に形成し、流体を周面に形成した流入口からスクリーン内に流入させ、スクリーンを透過し周面から流出させるようにしたことを特徴とするものである。
本発明の好ましい態様によれば、前記ストレーナの一端部に非対称のつばを設けたことを特徴とする。
本発明の好ましい態様によれば、前記スクリーンを非対称断面の筒状としたことを特徴とする。
本発明の給水ポンプ装置は、ポンプと、このポンプに接続された揚水管と、この揚水管に接続された圧力検出装置と、前記ストレーナとを備え、前記圧力検出装置により前記ポンプを起動するとともに前記圧力検出装置および流量検出装置により前記ポンプを停止せしめることを特徴するものである。